

## 8 月度技術士 C P D ミニ講座（第 62 回）

（WEB会議システムにより、中国本部から中継で講座を開催いたします）

### 『管理型最終処分場における現状と課題』

産業廃棄物の最終処分場は、循環型社会の構築にともない最終処分される廃棄物量が減少したこともあり、一時の危機的な状況から脱したかに見えるが、住民の最終処分場に対する不安感・不信感から新規に設置することは非常に困難な状況にある。これらの不安感・不信感を払拭し安全・安心な処分場を構築するためには、施設の持つ機能を十分に発揮させることはもちろんのこと、産業廃棄物の性状を十分に理解した上で適切に維持管理することが必要不可欠である。維持管理の目的は、施設の適切な管理と最終処分場に関する情報を一元管理し「見える化」を進めることである。最終処分場の管理者や作業員等が実施すべき維持管理において重要な浸出水の管理を主体に述べる。

日 時：平成 27 年 8 月 19 日（水） 18：00～20：00

場 所：（日本技術士会中国本部会議室より中継）

主 催：公益社団法人 日本技術士会 CPD 支援委員会

会 費：無料（WEB 中継での試行開催のため）

内 容：

◆ 「管理型最終処分場における現状と課題」

講師：檜垣光次 氏（ダイユウ技研土木株式会社 技術顧問）

※ 平成 26 年度 CPD 教材「公共性の高い施設の維持管理」に掲載された論文の講演ですので、講演を直に受講することにより、理解が深まるものと思われます。

※ 上記内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。

参加ご希望の方は、近畿本部まで御氏名・部門・e-mail をお知らせ下さい。

F A X 0 6 - 6 4 4 4 - 3 7 4 0

e-mail pe@ipej-knk.jp

お問合せ 公益社団法人 日本技術士会 近畿本部

T E L 0 6 - 6 4 4 4 - 3 7 2 2